

# りんくる地域福祉新聞

《第16号》  
石狩市社会福祉協議会  
発行

この壁新聞は、地域福祉推進を目指す「新・りんくるプラン」に基づき発行しています

石狩市の様々な地域福祉の話題を取り上げて提供する「りんくる地域福祉新聞」第16号です。いつも地域の会館等への掲示にご協力をいただきまして誠にありがとうございます。これからも地域の話題をたくさんお届けしてまいりますので、よろしくお願いいたします。

## 地域福祉活動盛り上がってます!

石狩市内では、地区社協や町内会を中心にさまざまな地域福祉活動が活発に行われており、同じ地域内で暮らす方のつながりを豊かにして、一人暮らしの高齢者の方が孤立するのを防いだり、万が一の自然災害の際に地域で助け合っ

て避難する仕組みづくり等が進められています。

今回は10月に開催された各地区の取り組みにお邪魔させていただきましたのでご紹介いたします。

### ●平成27年10月3日(土) 花川南第5地区社会福祉協議会

「そば会食会」

毎年恒例となっている花川南第5地区社会福祉協議会のそば会食会。この行事は地域の利用者の方も特に楽しみにしています。

当日は、石狩そば打ち同好会の皆さんがそば打ちした出来たてのそばをみんなで食べました。地域の会館に集まり、地区社協役員や利用者が日常の何気ない会話を楽



### ●平成27年10月18日(日) 白樺福祉会 「ふれあい会食会」

年に2回開催している白樺福祉会のふれあい会食会は、男性利用者の方が多いことが特徴です。その理由は、女性役員さん手作りの味噌汁が準備されることはもちろん、ビールや焼酎など「お酒」が用意されていることです。

「昼間からお酒?」と思う方もいるかもしれませんが、普段口数があまり多くない男性の方も、気分が良くなり仲間同士の会話も弾んでいるようでした。このような催しを開催するために、白樺福祉会



### ●平成27年10月21日(水) 緑苑町内会「お楽しみ昼食会」

こちらも年に2回開催しているわかば地区社協内緑苑町内会のお楽しみ昼食会。今回は、お弁当のほか、役員さん手作りの味噌汁やおかずの付け合わせ、おしるこなどが準備され、見た目も味も楽しませてくれるものでした。食事のあとは、わかば会館の最新カラオケ機器でみんなで合唱やカラオケを楽しまれました。社協職員も一曲歌ったかも・・・。



## 権利擁護事業

石狩市社会福祉協議会では、高齢や障がいにより、判断能力が不十分になっても、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らせる、そんな地域社会であるために、昨年7月より権利擁護事業を実施しています。ご親族や地域で気になる方がいましたら是非お問い合わせください。

### ●成年後見制度

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力に不安がある方を対象として、その方の立場になって、生活費の管理や福祉サービスの契約など契約を代わりにしてくれる代理人(後見人、補佐人、補助人)をつける制度です。石狩市社会福祉協議会では、「法人」としてこうした代理人の業務を行います。

### ●日常生活自立支援事業

日常生活に不安を感じている高齢者や障がいのある方(手帳の有無は問いません)を対象とした次のサービスです。

- ① 福祉サービスの利用援助  
利用手続きや利用料のお支払いをお手伝いします。
- ② 日常的な金銭管理サービス  
生活費のやりくりについて相談し、必要な支払いをお手伝いします。
- ③ 書類の預かりサービス  
不動産の権利証や定期預金通帳など重要な書類を貸金庫でお預かりします。

## 歳末たすけあい運動

みなさまのご協力  
お願い致します

### ●推進期間

12月1日～12月15日

歳末たすけあい運動は、地域住民やボランティア、民生委員児童委員、社会福祉協議会等の関係機関・団体の協力のもと、ひとり暮らしの高齢者、在宅障がい者、介護が必要な方々などに、義援金の贈呈や福祉事業への助成を実施しております。地域住民みんなで支え合い安心して良い新年を迎えられるように、今年も皆さまのご協力をお願いいたします。

## りんくるちゃんのつづき



【11月6日】結城先生の講演が始まりマシタ～☆結城先生が書かれた本もありマシタ♡あとで、読んでみようと思ひマス♪

りんくるちゃんツイッター  検索

新聞に関するご意見・お問い合わせは、石狩市社会福祉協議会まで!



(Tel 72-8184)



この壁新聞は、赤い羽根共同募金の助成を受けて作成しています。